



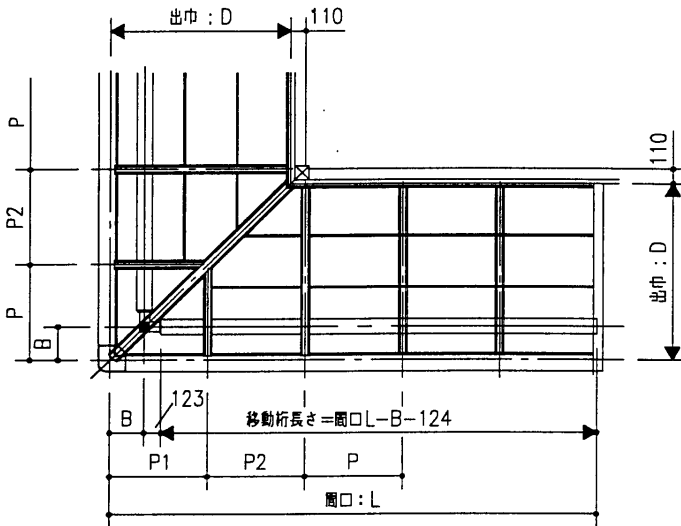
■ 販売店、工事店へお願い

- ・本施工マニュアルはF型、C型兼用となっています。組立順序はF型で作成しています。
- ・テラス本体の組み立て施工マニュアル (ME-1125: F型、ME-1126: C型)及び出隅組み立て施工マニュアル (ME-1121: F型、ME-1123: C型)も合わせてお読みください。
- ・建物に取付ける部材・部品は建物の柱・間柱・胴差し等に確実に固定してください。
- ・テラスの強度区分は積雪20cm用ですので設置場所に注意ねがいます。

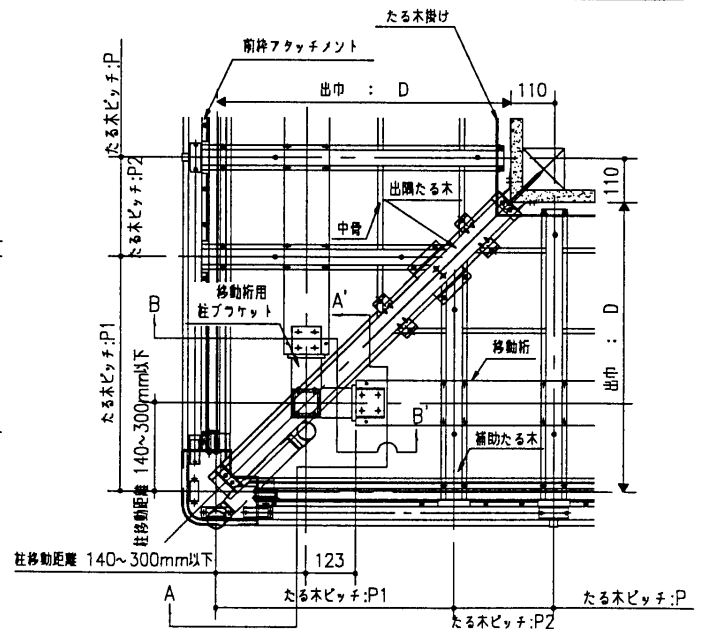
■ 梱包明細

製品記号	梱包内容
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">C H S F</div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">)</div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">JTFKDB</div> </div>	出入隅用柱ブラケット・・・1 M5×12トラスビス・・・8 孔フサギシール(φ15)・・・6 セルフドリリングネジ φ5×19ナベ・・・8 アンカー棒・・・2 組立施工マニュアル・・・1

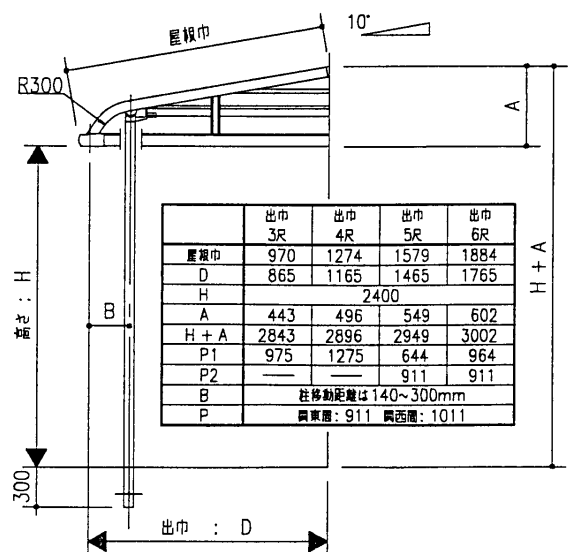
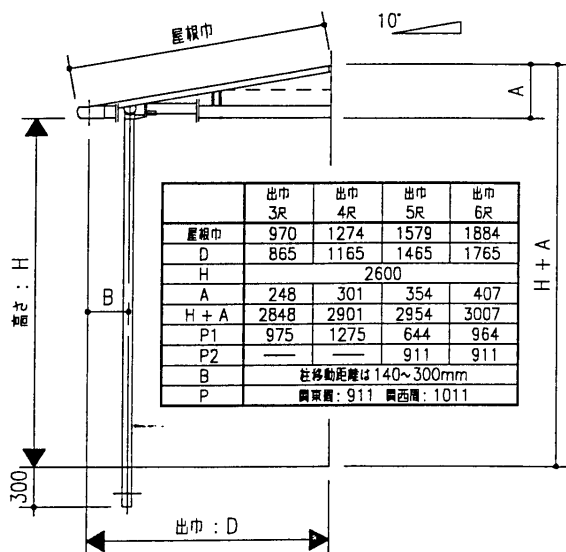
■ 規格寸法図



F型

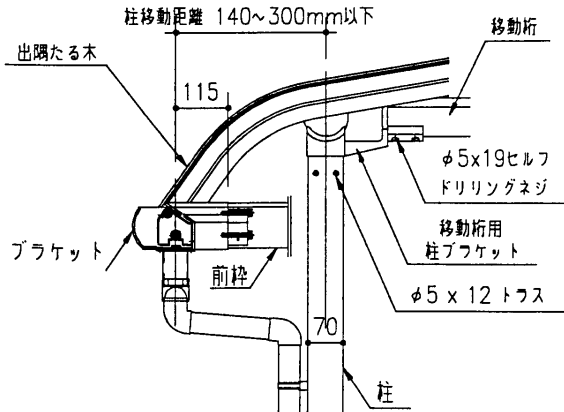


C型

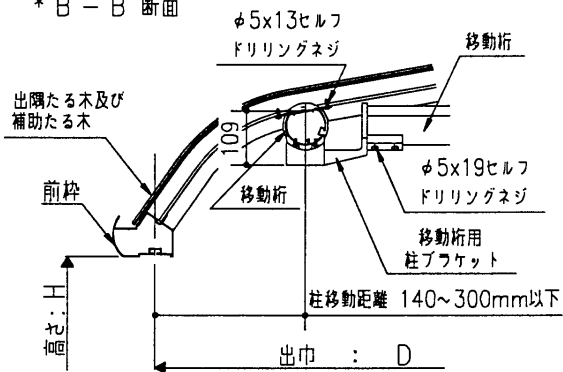


C 型

* A - A' 断面

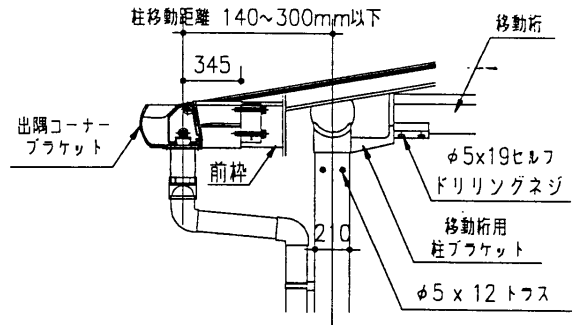


* B - B' 断面

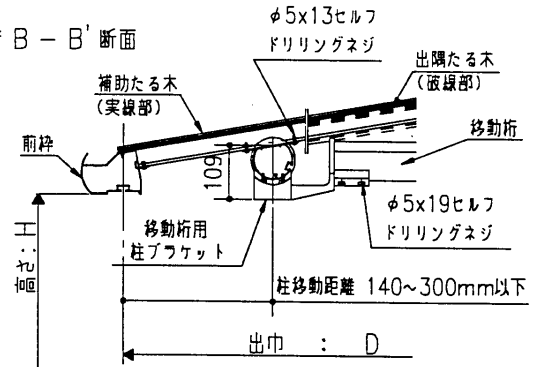


F 型

* A - A' 断面



* B - B' 断面



■ 組立順序

1 たる木掛けの取付

フォルテラスF型出隅組立施工マニュアル (ME-1121)
 フォルテラスC型出隅組立施工マニュアル (ME-1123) の組立順序 ① ② を参照ください。

2 移動桁・柱の切断及び部品取付

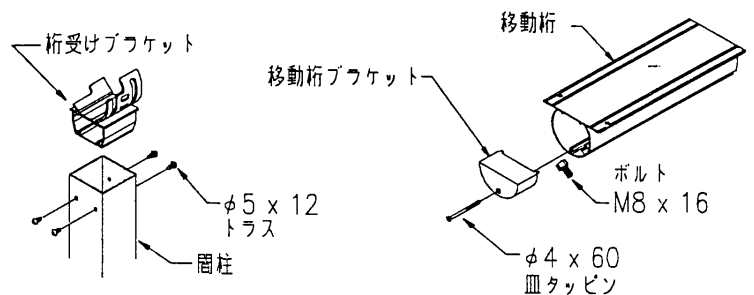
- ・柱を柱移動距離B寸法に応じて切断してください。
- ・移動桁を周口L寸法に応じて切断してください。
- * 移動桁切断寸法L=周口: $L = B - 124$

(mm)

柱移動距離 B	柱切断寸法 (L)	
	F 型	C 型
140	$L = H + 300.5$	$L = H + 442.5$
200	$L = H + 311$	$L = H + 487$
250	$L = H + 320$	$L = H + 508$
300	$L = H + 328.5$	$L = H + 523$

注) Hは、GLから桁下までの高さです。

- ・柱に桁受けブacketを差し込んでφ5 x 12 トラスで固定してください。
- ・移動桁に移動桁ブacketを差し込んでφ4 x 60 皿タッピンで固定してください。

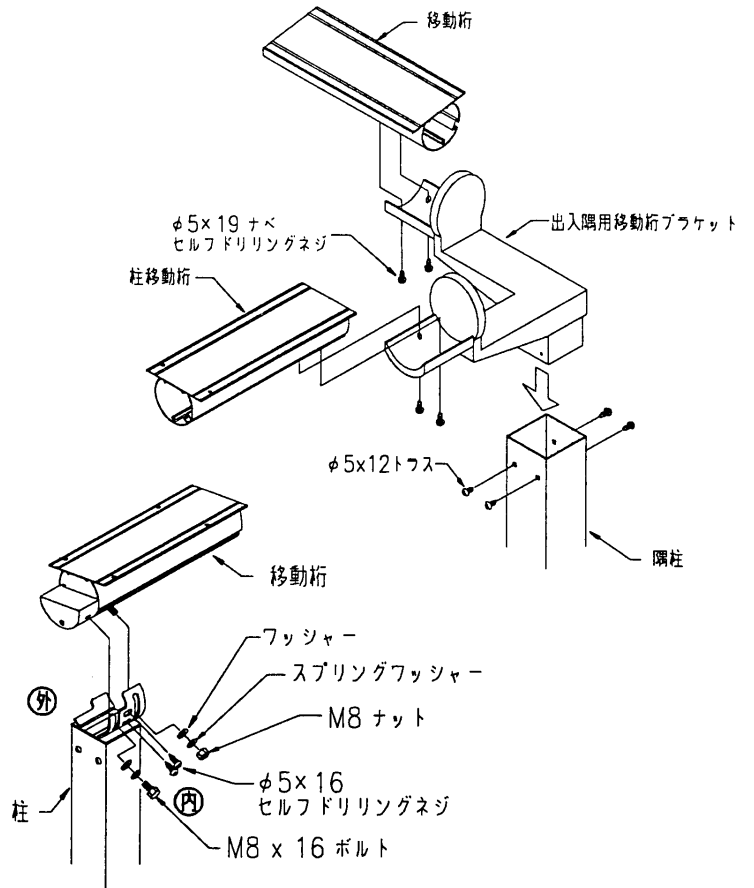
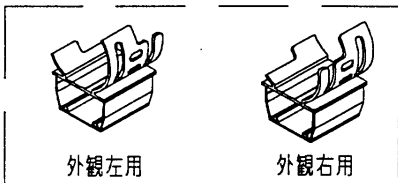


3 移動桁・柱の取付

- ・隅柱に出入隅用移動桁ブラケットを差し込んでφ5×12トラスで固定してください。
- ・移動桁と出入隅用移動桁ブラケットをφ5×19セルフドリリングネジで4ヶ所止めて下さい。
- ・移動桁と桁受けブラケットをM8×16のボルトで固定し、さらにφ5×16セルフドリリングネジで2ヶ所止めて下さい。
- ・柱が倒れない様に木材等で柱を支持した後、たる木、側枠を取付けてください。

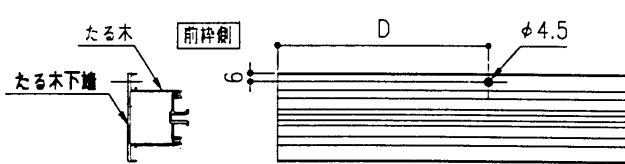
⚠ 注意

- ・桁受けブラケットには、左右があります。切り欠きのある方を側枠側にして取付けてください。



4 たる木、側枠の取付け

- ・側枠及びたる木に柱移動距離Bに合わせて、φ4.5mmの孔を明けてください。



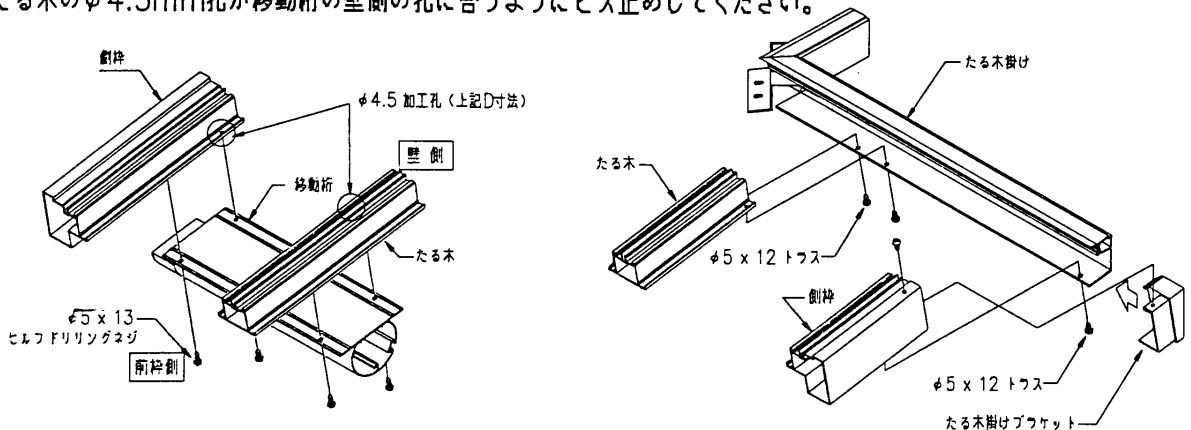
(mm)

柱移動距離 B	長さ(周長): D	
	F型	C型
140	155	223.5
200	216	308.5
250	267	370
300	318	425

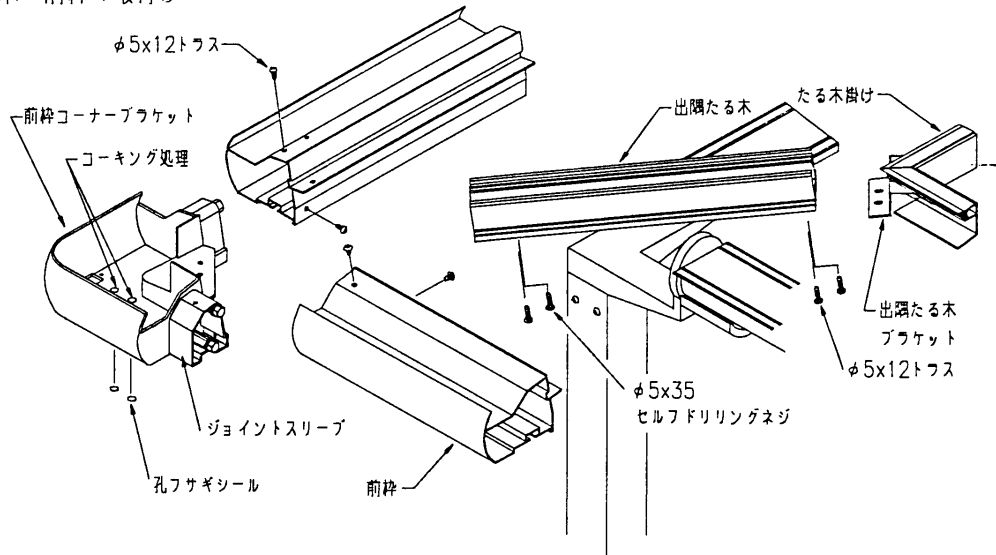
注) 員長Dは、たる木下端の長さです。

- ・側枠の躯体側に、たる木掛けブラケットをφ5×12トラスでビス止めしてください。
- ・側枠及びたる木をたる木掛けにφ5×12トラスビスで固定してください。
- ・柱の垂直及び移動桁が壁面と平行になっていることを確認の上、側枠及びたる木を移動桁にφ5×13ビスで固定してください。

注) たる木のφ4.5mm孔が移動桁の壁側の孔に合うようにビス止めしてください。



5 出隅たる木・前枠の取付け



- ・前枠コーナーブラケットの下金具をはずし、金具の取付いていた孔に孔フサギシールを貼付けてください。
- ・孔フサギシールを貼付けた孔に上部よりコーキング（別途）処理を施してください。
- ・前枠をジョイントスリーブ及び前枠ブラケットに差し込んでφ5x12トラスで固定してください。
- ・出隅たる木をたる木掛けブラケットと前枠コーナーブラケットに載せφ5x12トラス及びセルフドリリングネジφ5x35で固定してください。
- ・たる木を前枠にφ5x12トラスでビス止めしてください。

5 補助たる木及び中骨の取付け

6 アクリル板の取付け及び柱の固定

フォルテラスF型出隅組立施工マニュアル（ME-1121）
 フォルテラスC型出隅組立施工マニュアル（ME-1123）

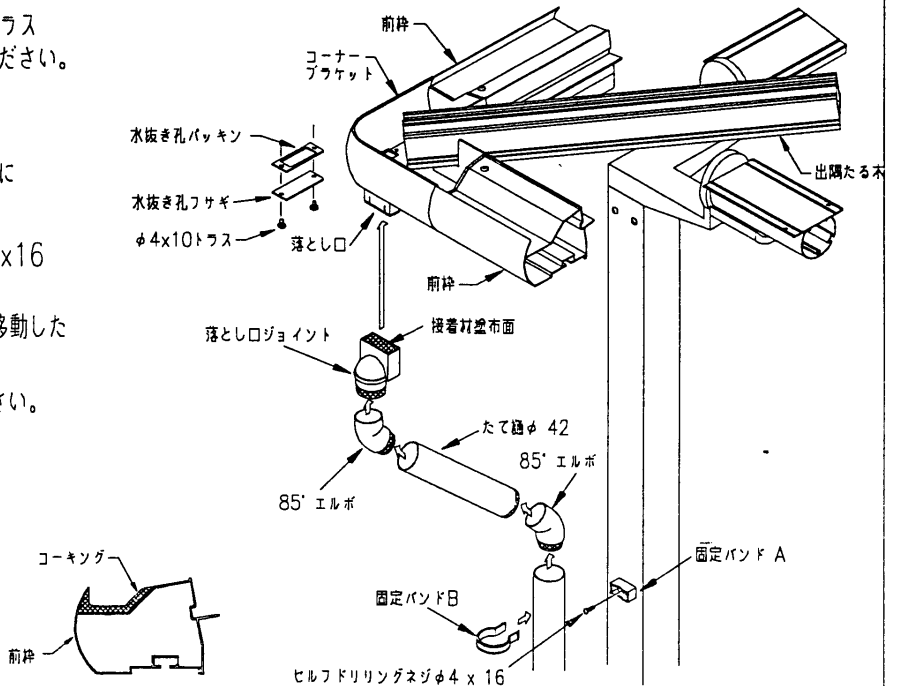
の組立順序⑤⑥⑦⑧を参照ください。

7 雨樋の取付け

- ・落とし口に水抜き孔パッキンを取付けφ4x10トラス（シール付）でコーナーブラケットに止めてください。
- ・コーナーブラケットの使用しない雨樋孔を水抜き孔フサギでふさいでください。
- ・落とし口ジョイントに接着材を塗布して落とし口に固定してください。
- ・柱に固定バンドAをセルフドリリングネジ φ4x16で固定してください。
- ・落とし口ジョイントに85° エルボを取付けて移動した柱に合わせてジョイントしてください。
- ・たて樋を固定バンドA・Bで柱に固定してください。

お願い

- ・雨樋の接合面には、必ず付属の接着材を塗布してください。
- ・前枠コーナーブラケットと前枠の接合面を雨仕舞のためコーキングしてください。
- ・間柱部分の雨樋の取り付けについてはテラス本体の施工マニュアルを参照ねがいます。





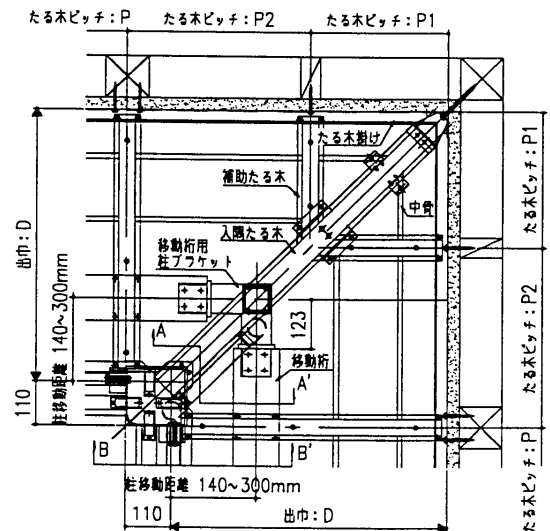
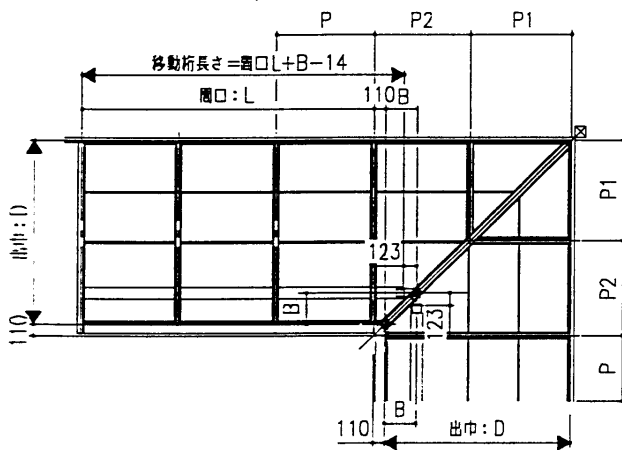
■ 販売店、工事店へのお願い

- ・本施工マニュアルはF型、C型兼用となっています。組立順序はF型で作成しています。
- ・テラス全体の組み立て施工マニュアル (ME-1125: F型、 ME-1126: C型)及び入隅組み立て施工マニュアル (ME-1122: F型、 ME-1124: C型)も合わせてお読みください。
- ・建物に取付ける部材・部品は建物の柱・周柱・胴差し等に確実に固定してください。
- ・テラスの歩道区分は積雪20cm用ですので設置場所に注意ねがいます。

■ 梱包明記

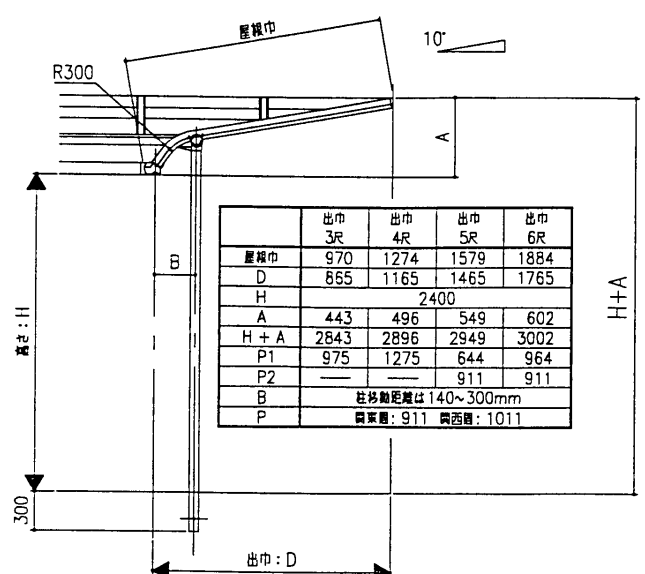
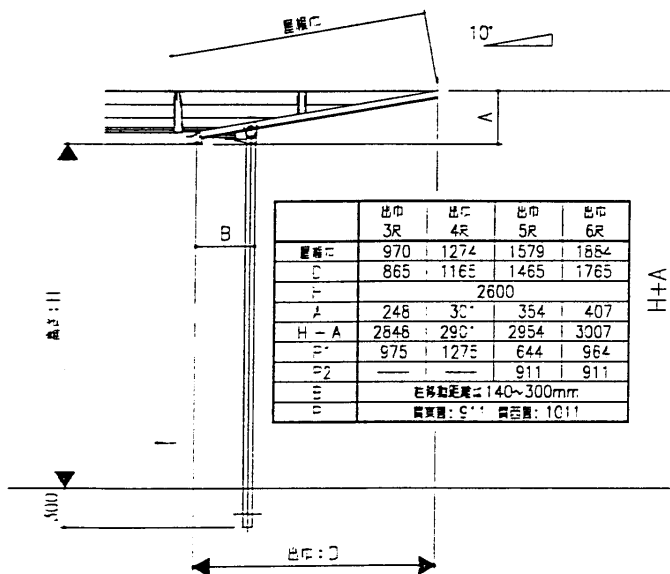
製品記号	梱包内容	
JTFKDB	出入隅用柱ブラケット・・・1	セルフドリリングネジ φ5x19ナベ・・・8
	M5x12トラスビス・・・8	アンカー棒・・・2
	孔フサギシール (φ15)・・・6	組立施工マニュアル・・・1

■ 規格寸法図



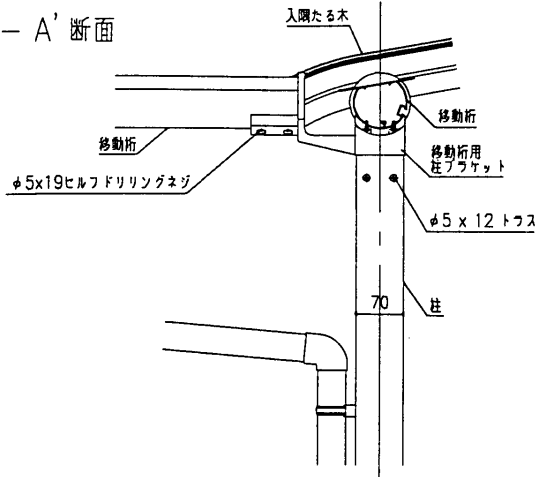
F型

C型



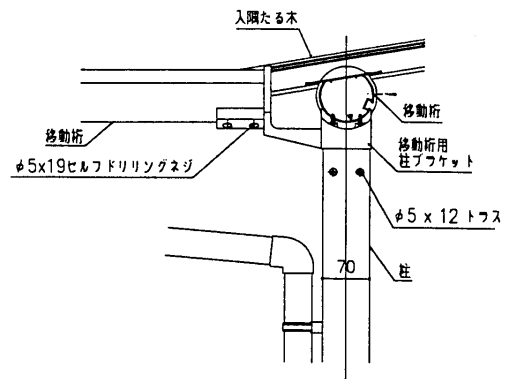
C 型

* A - A' 断面

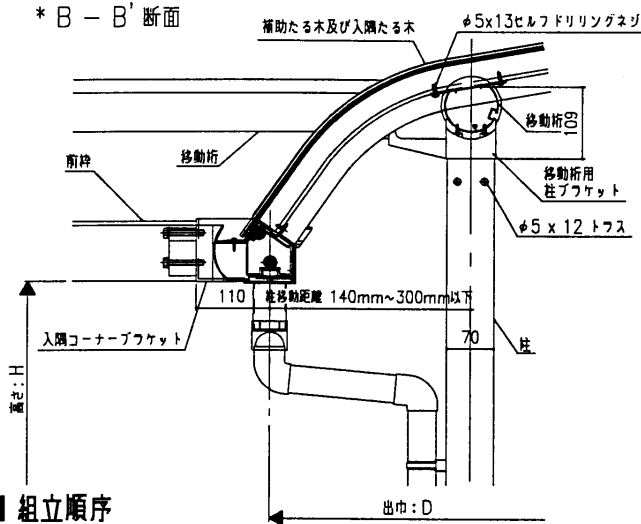


F 型

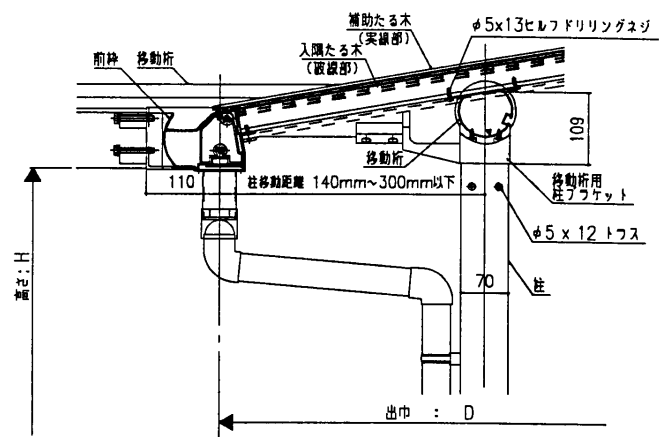
* A - A' 断面



* B - B' 断面



* B - B' 断面



組立順序

1 たる木掛けの取付

フォルテラスF型入隅組立施工マニュアル (ME-1122)

フォルテラスC型入隅組立施工マニュアル (ME-1124)

の組立順序 ①② を参照ください。

2 移動桁・柱の切断及び部品取付

- 柱を柱移動距離B寸法に応じて切断してください。
- 移動桁を間口L寸法に応じて切断してください。

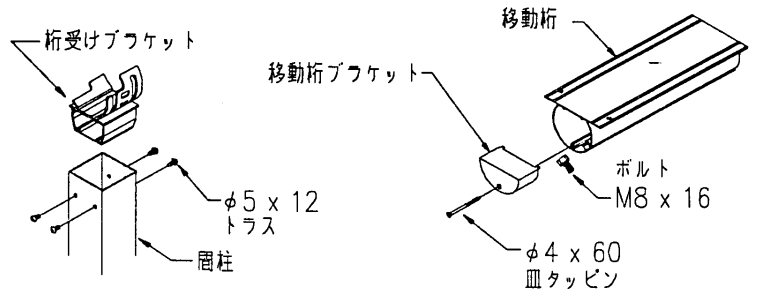
* 移動桁切断寸法L=間口: L+B-14

- 柱に桁受けブラケットを差し込んでφ5 x 12 トラスで固定してください。
- 移動桁に移動桁ブラケットを差し込んでφ4 x 60 皿タップピンで固定してください。

(mm)

柱移動距離 B	柱切断寸法 (L)	
	F 型	C 型
140	L=H+300.5	L=H+442.5
200	L=H+311	L=H+487
250	L=H+320	L=H+508
300	L=H+328.5	L=H+523

注) Hは、GLから桁下までの高さです。

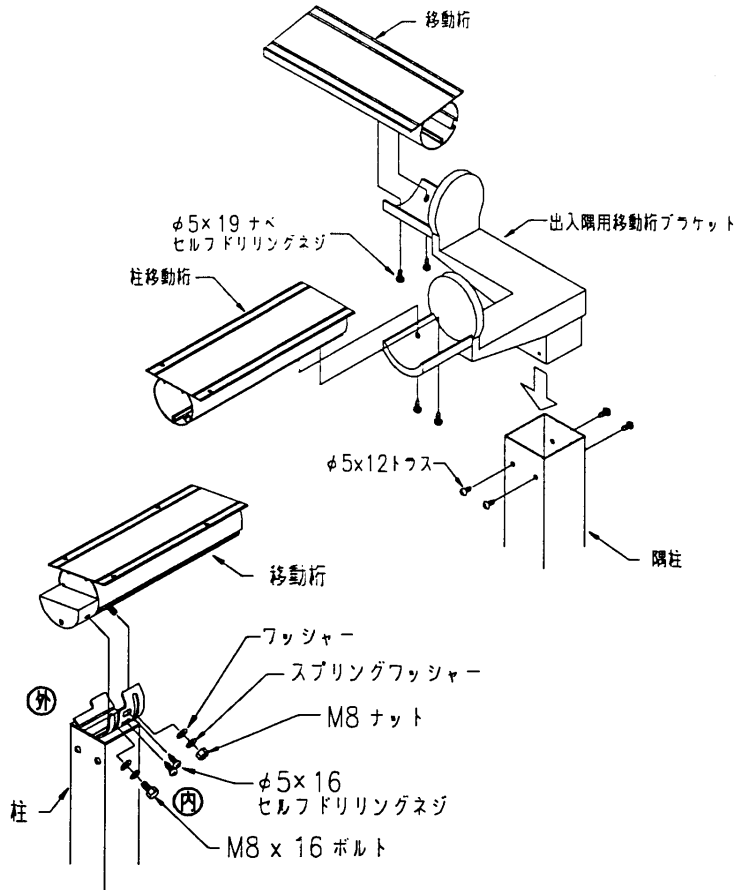
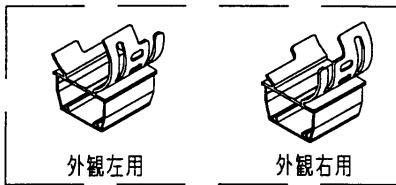


3 移動桁・柱の取付

- ・隅柱に出入隅用移動桁ブラケットを差し込んでφ5×12トラスで固定してください。
- ・移動桁と出入隅用移動桁ブラケットをφ5×19セルフドリリングネジで4ヶ所止めて下さい。
- ・移動桁と桁受けブラケットをM8×16のボルトで固定し、さらにφ5×16セルフドリリングネジで2ヶ所止めて下さい。
- ・柱が倒れない様に木材等で柱を支持した後、たる木、側枠を取付けてください。

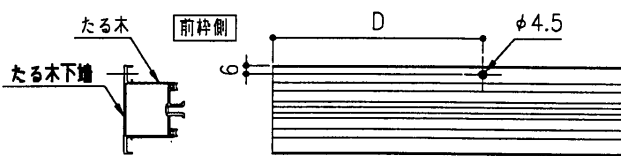
⚠ 注意

- ・桁受けブラケットには、左右があります。切り欠きのある方を側枠側にして取付けてください。



4 たる木、側枠の取付け

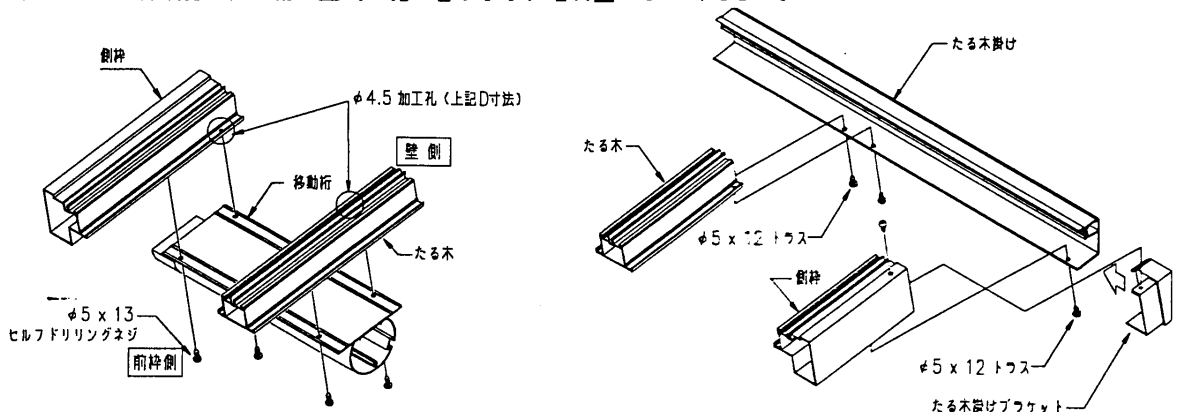
- ・側枠及びたる木に柱移動距離Bに合わせて、φ4.5mmの孔を明けてください。



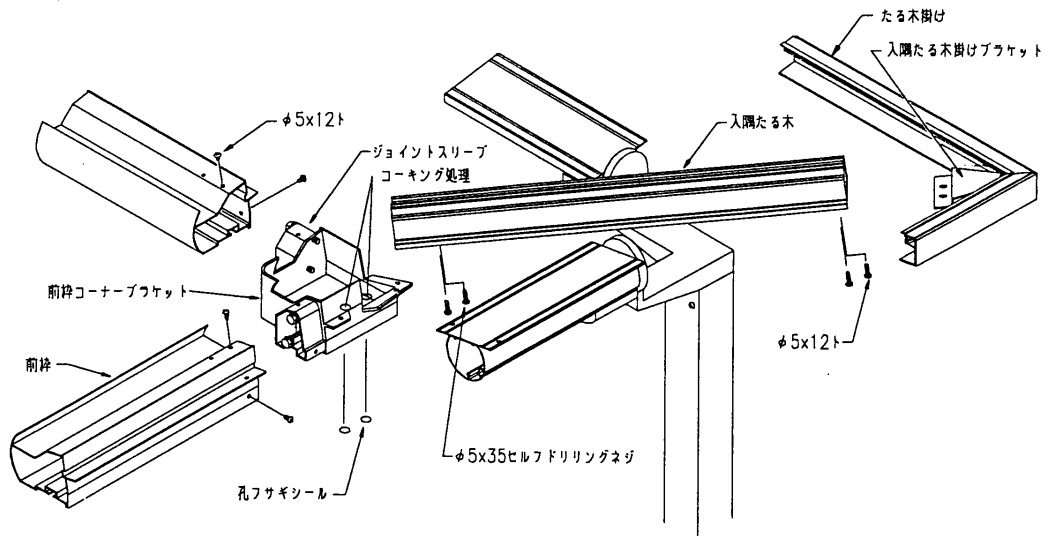
注) 周長Dは、たる木下端の長さです。

柱移動距離 B	長さ(周長): D (mm)	
	F型	C型
140	155	223.5
200	216	308.5
250	267	370
300	318	425

- ・側枠の躯体側に、たる木掛けブラケットをφ5×12トラスでビス止めしてください。
 - ・側枠及びたる木をたる木掛けにφ5×12トラスビスで固定してください。
 - ・柱の垂直及び移動桁が壁面と平行になっていることを確認の上、側枠及びたる木を移動桁にφ5×13ビスで固定してください。
- 注) たる木のφ4.5mm孔が移動桁の壁側の孔に合うようにビス止めしてください。



5 入隅たる木・前枠の取付け



- ・前枠コーナーブラケットの下金具をはずし、金具の取付いていた孔に孔フサギシールを貼付けてください。
- ・孔フサギシールを貼付けた孔に上部よりコーキング（別途）処理を施してください。
- ・前枠をジョイントスリーブ及び前枠ブラケットに差し込んでφ5x12トラスで固定してください。
- ・入隅たる木をたる木掛けブラケットと前枠コーナーブラケットに載せφ5x12トラス及びセルフドリリングネジφ5x35で固定してください。
- ・たる木を前枠にφ5x12トラスでビス止めしてください。

5 補助たる木及び中骨の取付け

6 アクリル板の取付け及び柱の固定

フォルテラスF型入隅組立施工マニュアル (ME-1122)

フォルテラスC型入隅組立施工マニュアル (ME-1124)

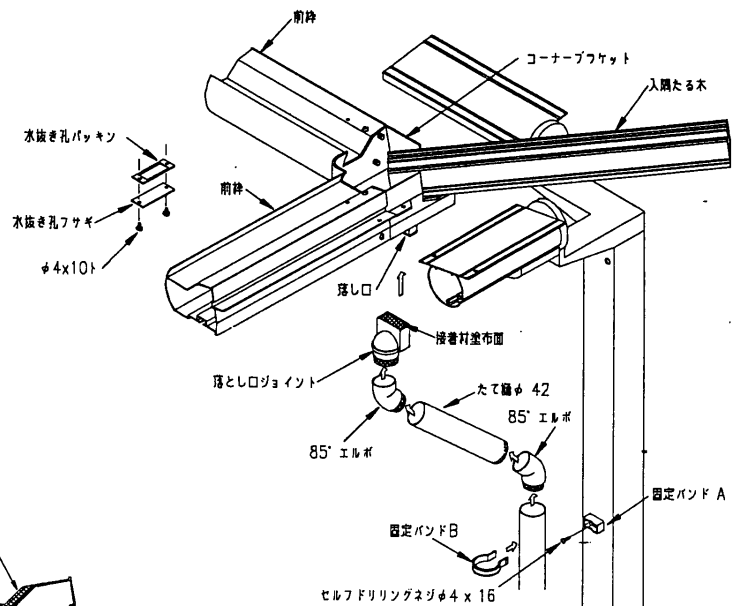
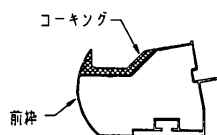
の組立順序⑤⑥⑦⑧を参照ください。

7 雨樋の取付け

- ・落とし口に水抜き孔パッキンを取付けφ4x10トラス（シール付）でコーナーブラケットに止めてください。
- ・コーナーブラケットの使用しない雨樋孔を水抜き孔フサギでふさいでください。
- ・落とし口ジョイントに接着材を塗布して落とし口に固定してください。
- ・柱に固定バンドAをセルフドリリングネジ φ4x16で固定してください。
- ・落とし口ジョイントに85° エルボを取付けて移動した柱に合わせてジョイントしてください。
- ・たて樋を固定バンドA・Bで柱に固定してください。

お願い

- ・雨樋の接合面には、必ず付属の接着材を塗布してください。
- ・前枠コーナーブラケットと前枠の接合面を雨仕舞のためコーキングしてください。



- ・間柱部分の雨樋の取り付けについてはテラス本体の施工マニュアルを参照ねがいます。